

質問順位	11	質問者	渡邊龍之議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
1. 市長の基本姿勢	1. 立地適正化計画について	1. 平成26年8月に急速な人口減少と高齢化の状況でも持続可能なまちづくりを確保するために計画の策定が制度化されています。先日の経済建設常任委員会において計画策定についての報告がなされましたがこの計画策定の方向性について伺います。 また、課題点を抽出し解決に向けた対策を講じていく上で、支障となるものは何と考えているのか伺います。 コンパクトなまちづくりの面から考えると現在の市街地を大幅に縮小する方向ではないかと思います。更に行政として進めている中心市街地の活性化を結びつけるための方策はどのように考えているのか伺います。		
2. 新型コロナウイルス感染症対策	1. コロナ禍における組織について	1. 新型コロナウイルス感染症の終息には、まだまだ時間を要すると思います。市においてもコロナ関連業務の有無により各所管の忙しさに差が生じているものと推察しています。特に保健福祉部門などは、感染者が出るたびに多忙を極めていると思いますし、また、まん延防止等による自粛要請による影響などで通常業務にも支障が起きるのではと危惧するところです。そのような中において現行の新型コロナウイルス感染症対策本部における体制を含め組織全体における課題とその解決について伺います。		
	2. 感染予防対策に関する情報の発信について	1. コロナウイルス感染者が出た場合は、個人が特定されない範囲の情報が公表されていますが、口コミやSNSでの情報が錯綜する傾向にあると思います。現在情報の発信は、市のホームページやFMG'Sky等をつかって行っていますが、これらは一部の市民の利用に限られることから幅広く市民に対し感染予防を含めた正しい情報を発信していくために、様々なツールを駆使して発信力を高める必要があると考えますが見解を伺います。		
	3. コロナ禍における学校運営について	1. 文部科学省の学校における衛生管理マニュアルでは学校運営上の様々な感染対策が示されています。現在、児童生徒へのワクチン接種を進めていると思いますが、本年においても卒業式・入学式・運動会・修学旅行等々は縮小などで対応せざるを得ない状況ですが、今後において学校教育活動はこのまま進めていくのかについて伺います。また、今の状況が長く続くと子どもたちや教員の心身の負担やメンタルにも影響が出てくるのではないかと考えますが、これらの対応についても併せて伺います。		